

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和5年 3月 28日

事業所名 児童発達支援事業所こうばい 保護者等数(児童数) 36 回収 25 割合 69%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2		2	・中が見えない ・とても広く、伸び伸び過ごせていると思います。 ・たくさん走り回れていいようです。 ・2階が毎回違う遊びになっていて楽しそうです。	・感染症対策の観点から活動場面など見ていただく機会はあまり提供できませんでしたが、今後は感染症の状況を見ながら、工夫していきたいと思います。 ・今後も、身体をしっかりと使った活動を工夫しながら行っていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2		2	・子どものことをよくわかってもらえていると思うし、相談にものってもらえる。 ・個別に対応してもらえるのでありがたいです。 ・十分すぎるくらいです。	・職員各自が、専門性や得意分野を生かしながら、意思疎通をしっかりと行い、支援につなげるようにしています。 今後も、職員一人一人がスキルアップをしきたいと思います。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1		5	・コロナで中まで分からない。 ・コロナ禍のため、生活空間の把握ができない。	・今後も子どもたちにとって分かりやすく、生活しやすい環境の工夫をしていきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21		1	3	・コロナ禍のため、生活空間の把握ができない。	・今後も定期的に清掃したり、子どもの様子に合わせた環境設定を心がけていきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	24	1			・とても希望に添えていると思います。 ・いいのかわからない。	・個別支援計画をたてる時には、子どもたちや保護者の方々のニーズを大事にしています。まだまだ力不足ですが、力量を高めていきたいと思っています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び以降支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	2		1		・児童発達支援ガイドラインは、平成29年度より、制定されました。支援の質の向上を目的に、児童発達支援の内容や運営に関する事項を定めたものです。私たちも内容把握に努めているところです。個別支援計画の中に盛り込まれていますので、今後も、個別支援計画の懇談の際に必要なに応じて説明していきます。
	7	児童発達支援に沿った支援が行われているか	24			1		・個別支援計画に沿って支援を行うように努めています。日々の振り返りやモニタリングを通して、支援内容の見直しも行っています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	2		5	・毎週楽しく過ごしているようです。	・日々活動内容を変えるというよりは、繰り返しの活動の中での積み重ねも大事にしています。積み重ねながら、子どもの様子に合わせて活動内容を展開しています。療育の幅は広げていきたいと思っています。 ・活動の中での子どもからの発信は大事にしています。子どもの気付きに助けられることも多いです。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	4	1	5		・泥んこランドやトンネルランドでは、紅梅こども園の子どもたちと一緒に活動する機会があります。今年もコロナの影響で機会は少なかったと思います。こうばいでは、障害がある・ないというところで、交流を考えているのではなく、地域の子どもたちとの交流として考えています。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		1		・契約時に、重要事項説明書と、契約書の中で、説明させてもらっています。今後も丁寧に説明をしていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供提供すべき支援」のねらい及び発達支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21		1	1	・いつも丁寧に説明して下さっています。 ・接し方について教えてもらうことがあまりない。	・計画ができた際には、懇談をさせていただき説明をし保護者の方からのご意見をいただくようにしています。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9	8	1	6	・小学生になるともっとペアレントトレーニングが必要だなと感じます。今のうちからもっとつっこんで教えてもらえたらなと思います。 ・ペアレントトレーニングという形ではないが、しんどい時には気軽に相談ができ、助言や共感をしていただくことで助けてもらっている。 ・個々の相談(口頭や連絡帳)に具体的に提案や話をして下さる形での支援がある。 ・ペアレントトレーニングが専門的かどうか、どんな内容かわからない。	・ペアレントトレーニングという形はとっていませんが、振り返りの時間や個別の懇談を通して、家庭支援につながるような助言を心がけていますが、まだまだ、不十分で、力不足だなと感じています。 ・日々の悩みや困り感、不安などについて、保護者の方々と共有し、一緒に考えていきたいと思っています。また、成長の喜びも一緒に感じていきたいと思っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	23	2			・いつも楽しい話を含めながら話をして下さっています。ほかのお母さんお父さんの話も聞けるので、「なるほど」と思うことがたくさんあります。 ・利用時の状況など細かく連絡表に記入して下さり様子が良くわかります。 ・ささいなことでも相談できる安心さがある。 ・連絡帳を通して、今日何をしたかが分かりやすく理解できます。	・これからも、保護者の方々と子どもの姿を共有しながら、支援していきたいと思っています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25				・いつも楽しい話を含めながら話をして下さっています。ほかのお母さんお父さんの話も聞けるので、「なるほど」と思うことがたくさんあります。	・なかなか、保護者の方1人1人に寄り添えていないと感じています。こちらからなかなか気付けないことも多く申し訳ありません。保護者からの話や相談には丁寧にに対応していきますので、気軽にいつでもお声かけて下さればと思います。また、機会作りも心掛けていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	8	8	・メンターさんと話そうの会の案内をもらい、行ったことはある。 ・コロナ禍という状況もあると思います。 ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・コロナになり会など開催していないですが、話せる機会があり安心しています。	・保護者同士の関わりや情報交換の場は、こうばいの支援の一つとして考えています。感染症対策の観点からそういった場の提供はできませんでしたが、今後、保護者の方々からのご意見を参考に、工夫していきたいと思っています。

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	1		2		今後も適切に対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24			1		今後も適切に対応していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務にマンする自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1		3		・今後もおたよりを通して、こうばいの活動についてお知らせしていきます。 ・ホームページには、自己評価の結果を掲示していますので、ご覧ください。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	22			3		個人情報の取り扱いには今後も十分に気をつけていきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	4	2	6	・訓練は分らない。 ・訓練に参加したことはありません。	・それぞれのマニュアルは策定しています。職員間では内容把握に努め、いざという時に行動できるように心がけています。コロナウイルスと自然災害の事前対応については、お手紙で保護者の方に周知しています。 いろいろご不明な点については、いつでも説明させていただきますので、お声掛けください。 ・一昨年度より、子どもたちの使った備品類、おもちゃ類、遊具や室内を塩素系の消毒液を使い、毎日清掃しております。今後も引き続き、感染症対策を徹底して行っていき予防に努めます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	2	2	13	・訓練に参加したことはありません。	と同様です。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1			・楽しんでいる。 ・朝早く起きて、行こう行こうとせかされます。 ・何をしたかなど、いつもたくさん話してくれます。 ・「今日こうばい？」とうれしそうに聞いてきてくれます。 ・毎回楽しみにしています。前日だったり、次回を待ち遠しく過ごしています。 ・いつもこうばいに行く日はとてもたのしみにしています。	・子どもたちがこうばいを楽しみに来てくれていることが私たちの活力になっています。これからも、子どもたちが主体的に楽しめる活動を工夫していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	25				・子どもが楽しんでいるのが一番だと思います。 ・工作や体を動かしたり、色んな遊びをしてくれて、子どもも楽しんでいます。 ・伸び伸び過ごせて、体をよく動かして下さり大変ありがたいです。 ・色々な経験をさせてもらい、子どもも伸びていると感じています。	・まだまだ力不足です。専門機関としてのスキルアップを目指していきたいと思います。 ・なかなか、保護者の方1人1人に寄り添えていないと感じています。こちらからなかなか気付いていないことも多く申し訳ありません。保護者からの話や相談には丁寧に対応していきますので、気軽にいつでもお声かけて下さればと思います。また、機会作りも心掛けていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。